

2024年5月29日
株式会社日立製作所
Google Cloud

日立と Google Cloud、生成 AI を活用したイノベーション加速、 生産性向上をめざし、戦略的アライアンスを締結

日立は、Gemini モデルと Vertex AI を活用し、企業のビジネス革新を支援

株式会社日立製作所(以下、日立)と Google Cloud は、生成 AI による企業のイノベーションと生産性向上を加速するため、複数年にわたる戦略的アライアンスを締結しました。

具体的には、日立は、Google Cloud の生成 AI モデル「Gemini」や AI プラットフォーム「Vertex AI」、その他のクラウド技術を活用し、企業の課題解決を支援する新たな組織を設立するほか、Google Cloud の AI を採用し、自社の製品やサービスを強化します。本提携を通じて、日立は、デジタル事業の中核である Lumada のさらなる成長を加速するとともに、全社の業務効率化や生産性向上を推進します。

本提携において、両社は Google Cloud のテクノロジーを新規および既存の顧客に迅速に提供するため、デジタルエンジニアリングのリーダーであり日立の子会社の GlobalLogic の中に Hitachi Google Cloud Business Unit と Google Cloud Center of Excellence を設立します。また、日立の「Gen AI Professional」の育成プログラムの一環として、Google Cloud の生成 AI 関連技術に関する研修をプログラムに取り入れます。本取り組みを通じて、両社は、新設する組織における専門性とマネージドサービス力を強化し、大企業が AI を活用した運用方法を根本的に改善するために必要なサポートを提供していきます。

そのほか、本提携では、以下の新たな取り組みを実施していきます。

ソフトウェアのモダナイゼーションと顧客サービス強化を実現する新たな生成 AI ソリューションの開発・提供

日立は、Gemini モデルを活用し、レガシーシステムの効率的なモダナイゼーションを支援するソリューションを開発するほか、Google Cloud の [Contact Center AI](#) を採用し、より効果的で正確なカスタマーサービス体験を提供します。例えば、Google Cloud の [Agent Assist](#) を活用することで、カスタマーサービス担当者は、リアルタイムでのナレッジ支援と解決策の提案が可能となり、生産性を高め、顧客により良いサービスを提供できるようになります。これらのソリューションは、AI 適用において企業の高度なニーズに対応するために設計された GlobalLogic の「[Platform of Platforms](#)」アーキテクチャに対応しています。

オンプレミス環境とクラウド環境で実現する、安全・安心な生成 AI ソリューションの利用環境

日立は、オンプレミスとクラウドの両方で IT 環境を運用する顧客に対し、既存の IT 環境を維持しながら、運用を刷新することを可能にするソリューションを提供します。Hitachi Vantara が提供する「[Hitachi Virtual](#)

[Storage Platform One](#)」にも対応するため、同社のハイブリッドクラウドプラットフォームに保存されたデータを使用し、生成 AI のアプリケーションを構築することが可能です。

Go-to-market に向けた共同施策

日立と Google Cloud は、営業、マーケティング、エンジニアリングの各チームの連携を強化し、日立の Google Cloud Business Unit と Google Cloud CoE を通じて、さまざまな業種の顧客が、生成 AI プロジェクトの実行と管理において必要なリソースを利用できるようにします。このリソースには、日立の「GenAI Professional」の中で Google Cloud の関連技術の研修を受けた人材が含まれます。

デジタル人材育成の強化

日立は、顧客の AI による変革を支援する上で重要な役割を果たす「GenAI Professional」を、グローバル研修プログラムを通じて、5 万人以上育成します。今回の提携を通じ、日立は、Google Cloud の AI ソリューションなど関連技術を身につける研修もプログラムの一部に組み込む予定です。

なお、GlobalLogic と Google Cloud は、15 年以上にわたる協力関係を築き、効率的かつ拡張可能なビジネス目標を達成するソリューションを通じ、企業を支援してきましたが、今回、その連携をさらに拡大します。

日立の執行役副社長 兼 デジタルシステム&サービス統括本部長の徳永 俊昭は、「日立は、この戦略的提携を通じて、Google Cloud の AI を活用し、従業員の生産性向上やイノベーション加速をめざします。Google Cloud の「Gemini モデル」「Vertex AI」など生成 AI 関連技術により、当社の開発部門や顧客に対応するビジネス部門のケイパビリティを強化することで、エネルギーやモビリティ、インダストリーやデジタルサービスなど、さまざまな業界やミッションクリティカルな領域におけるお客さまのニーズにより一層応えることができるようになります」と述べています。

また、日立のデジタルエンジニアリングビジネスユニット CEO であり、GlobalLogic の社長兼 CEO である Nitesh Banga(ニテッシュ・バンガ)は、「本提携を通じて、日立は Google Cloud と戦略的に Go-To-Market アプローチを連携させ、具体的な成果を上げていきます。そして、協業のための明確な道筋を確立することで、お客さまへのソリューション提供の効率化を図ります。Google Cloud Business Unit の設立は、必要なエネルギー、集中力、結束力のあるチームワークを提供し、市場投入までの時間の短縮を達成させ、イノベーションを迅速な収益成長につなげるために不可欠な投資です。」と述べています。

Google Cloud の CEO である Thomas Kurian(トマス・キュリアン)は、「生成 AI で複雑なビジネス課題を解決するためには、企業は高度なテクノロジーと、それを組織全体にうまく導入するための技術に関する専門知識が必要となります。日立との戦略的アライアンスを通じて、お客様が生成 AI プロジェクトの各段階を最適に構築、実装、管理するために必要なリソースを提供します。」と述べています。

■関連リンク

日立：生成 AI

https://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/spcon/generative_ai/index.html

■Google Cloud について

Google Cloud は、AI、インフラストラクチャ、開発者、データ、セキュリティ、コラボレーション ツールを提供することで、企業の現在と未来に向けて変革をもたらします。独自かつ地球規模のインフラストラクチャ、カスタムメイドのチップ、生成 AI モデル、開発プラットフォーム、AI 搭載アプリケーションを備えた、強力で完全に統合および最適化された AI スタックを提供し、組織の変革を支援します。200 以上の国と地域のお客様が、信頼できるテクノロジー パートナーとして Google Cloud を利用しています。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客様の DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客様や社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客様との協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■商標について

・その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

■お問い合わせ先

株式会社日立製作所 Generative AI センター事務局

お問い合わせフォーム：<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/lumada/jp/general/form.jsp>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
